

令和6年生駒市教育委員会第3回定例会会議録

1 日 時 令和6年3月25日(月) 午前9時30分～午前10時19分

2 場 所 生駒市役所 大会議室

3 審査事項

- (1) 議案第13号 生駒市教育委員会事務局組織規則等の一部を改正する規則の制定について
- (2) 議案第14号 生駒市学校医及び学校薬剤師の委嘱について

4 教育委員会出席者

教育長	原 井 葉 子		
委 員 (教育長職務代理者)	飯 島 敏 文	委 員	レイノルズあい
委 員	中 川 義 三	委 員	吉 尾 典 子

5 事務局職員出席者

教育こども部長	鋤 田 明 年	生涯学習部長	八 重 史 子
教育こども部次長	松 田 悟	教育総務課長	山 本 英 樹
教育総務課課長	松 本 芳 樹	教育指導課長	花 山 浩 一
幼保こども園課長	大 畑 勝 士	幼保こども園課指導主事	湯 川 祐美子
幼保こども園課指導主事	喜 多 美枝子	こども総務課長	武 元 一 真
子育て支援総合センター所長	角 井 智 穂	生涯学習課長	清 水 紀 子
図書館課課長	錦 好 見	スポーツ振興課長	西 政 仁
教育総務課課長補佐	桐 坂 昇 司	教育指導課課長補佐	中 田 博 久
教育政策室長	日 高 興 人	こどもサポートセンター所長	若 狹 美登里
幼保こども園課課長補佐	小 林 奈津子	生涯学習課課長補佐	井 川 啓一郎
図書館南分館長	谷 江 真美子	スポーツ振興課課長補佐	大 畑 由 紀
教育政策室主幹	松 田 美奈子	教育総務課 (書記)	佐 竹 裕 介
教育総務課 (書記)	吉 川 優 香		

6 傍聴者 1名

午前9時30分 開会

○開会宣告

○日程第1 前々回及び前回会議録の承認

○日程第2 教育長報告

○日程第3 議案第13号 生駒市教育委員会事務局組織規則等の一部を改正する規則の制定について

・生駒市教育委員会事務局組織規則等の一部を改正する規則の制定について、山本教育総務課長から説明

<参照：議案書p1～4、資料1>

(質疑)

吉尾委員：市長部局の大きな変更について教えてほしい。また、子育て支援総合センターがどちらの部局になるのかを合わせて教えてほしい。

鋤田部長：今回、非常に大きな行政組織の改編があった。組織順に説明する。これまで地域活力創生部にあったデジタルイノベーション推進課が独立し、市長直轄になった。市長公室は経営企画部に名称変更になり、人事課は総務部に異動した。総務部は名称に変わらないが、その中に市民課と人権施策課が入った。新しい総務部は総務課、人事課、防災安全課、市民課、人権施策課になる。新しく財務部が新設となり、財政課、契約検査課、課税課、収税課が所属する。地域活力創生部は、環境保全課が市民部から移動する。従来まであった市民部に所属していた課は、総務部と財務部、地域活力創生部に分かれており、市民部の名称はなくなった。それから福祉健康部については2つに分かれる。福祉事務所系のお年寄りや障がい者の支援関係と、生活保護の関係の課が集まって福祉部となった。もう1つが、健康部、地域医療課、国保医療課に、教育委員会の中のこども政策課が子育て健康部に入った。建設部にはみどり公園課が新たな建設部に入った。都市整備部は大きく組織改正があった。これまで2課だったものを4課に分け、都市づくり推進課、学研推進課、住宅政策課、施設マネジメント課とする。上下水道部、会計課、議会事務局はそのままである。教育こども部については教育部と名称を変え、先ほど説明した通りである。生涯学習部、消防本部については変わらない。

飯島委員：市民が市役所にアプローチされる際、組織図を見てアプローチするのではなく、ご自身に関わりがあるところから入っていくと思う。庁舎内の窓口の位置が変わることについては、子育て支援総合センターも含め、市民の方に分かりやすく案内してほしい。

鍬田部長：全庁的に組織が変わり、2階の風景も少し変わると聞いている。案内図等も整理し4月には市民の方がお間違えないようにしたい。

レイルズ委員：子育て支援総合センターの変更について、私が着任して間もない時に、新しく教育委員会に加わったかと思う。その際に幼稚園・保育園、子育て支援も含めて教育振興部の所管になった。子育て支援も幅広く教育の一環として含まれるのだなという印象を持ったのを覚えている。6、7年ほどの間で、就学前教育に関する取組や、お子さんが小さいご家庭との連携等様々な充実した活動をされていて、非常に良かったと思う。今回教育部から外れることで、就学前教育との連携の部分がどうなっていくのか気になっている。部が違うとはいえ、目標は同じかと思うので、今まで通り、もしくは今まで以上に密にコミュニケーションを取って、しっかり連携していくものだとは期待している。もう一点、こども園の準備室が新設されたことで準備が着々と進んでいるのだなという印象を持った。このこども園準備室については、壱分こども園・壱分幼稚園に関して主に進めていくと思うが、人員は何名くらいか。また、こういった方なのか教えてほしい。

鍬田部長：まず、子育て支援総合センターが市長部局になることについて、7年間教育委員会に所属し連携が取れた点で良い事が多々あった。特に保育園や幼稚園、学校との連携が非常にスムーズになったと聞いている。市長部局になってもこの連携を保ちながら引き続きやっていきたい。私自身が福祉関係の所属から来ていることもあるので、引き続き連携を図っていきたい。今回の組織改編については、こども家庭センターの設置に基づいた児童福祉法の改正等に伴ったものである。また、こども園準備室については正職員3名と会計年度任用職員が何名か入っていただく予定である。

角井所長：先ほど部長がおっしゃったように、4月からの児童福祉法の改正でこども家庭センターの設置に努めることという内容が加わる。生駒市では死亡事案までではないが、全国的に0歳児の児童虐待の死亡事例がなかなか減らない状況がある。0歳児は原因が特定しづらく、重篤化しやすい傾向にある。在宅のお子さんについては健康課との連携が非常に重要になる。専門職同士の連携をしていくためには、人事交流もしていく必要がある。これらの理由から、今後切れ目ない支援を進めるにあたり、健康課と同じ部で仕事をしていく方が良いのではないかと、今回の人事に至った。ただ、業務をしている中で、保育園や幼稚園、学校との連携が非常に必要だと感じているため、教育委員会部局との連携は保ったまま進めていきたいと思っている。また、進捗状況等は部長の方から説明することもあるかと思うので、引き続きご支援をお願いしたい。

大畑課長：こども園準備室は、室長1名、係長1名、他係員1名の3名体制となる予定である。加えて、会計年度職員を2名配置する。業務内容は、壱分幼稚園のこども園化だけではなく、幼稚園と保育園に関する今後の統廃合の計

画や、幼稚園 8 園、保育園 4 園の日常的な維持管理となる予定である。施設や設備の修繕や、利用地や利用建物の管理についてもこのこども園準備室で行っていききたい。これをもって、運営部分と管理部分を完全に分割し、効率よく課の業務を進めていききたい。

中 川 委 員：子ども支援総合センターが市長部局に移ることで、児童手当等の子育て支援に関する窓口や申し込みが変わらないのかお聞きしたい。また、総合拠点について、どういう業務が市長部局へ移るのかお話しいただきたい。

武 元 課 長：児童手当について、一般的には転入の手続きを市民課で行う際に、行く必要のある課のリストを渡しており、それに沿って回ってもらう。この流れについては全く変わらないので、その点は問題ないと考えている。

角 井 所 長：所属は子育て健康部が変わるが、みっきランドを含む、子育て支援総合センターの一部の場所は今までと変わらない。業務内容については、部が変わるだけで全ての業務がそのまま引き継がれる。子ども家庭総合支援拠点の件は、こども家庭センターという名称が変わる。業務内容については、従来どおり子育て支援総合センターが行う業務と、こども政策課にて今回の児童福祉法の改正によって追加された地域資源の発掘に関する業務を担ってもらいあわせて少子化対策を考えていくことになる。従来からの機能としては大きく変わらない。逆に虐待に関することはサポートセンターという名前で定着しているので、できるだけ市民の方に混乱を生じさせないように工夫したい。

中 川 委 員：これまでは教育委員会に所属していたので、学齢の子どもや幼稚園の子どもたちまでは繋がりがついていたが、それ以降やそれ以前の年齢の子どもたちに関することは保健師との連携が大切だ。今回健康部と一緒にすることで大変良い繋がりができると思うので、今後とも連絡を密にしてほしい。また、学校や幼稚園等へも共有をお願いしたい。

吉 尾 委 員：今の説明を聞いて安心した。学校、幼稚園、保育園の現場の方がどこに相談したら良いか分からなくなってしまう様にしっかり伝えて欲しい。また、他にも様々な大きな変化があるので、現場に伝えていただきたい。現場にも、市の組織であるということを職員として把握するべきなので、周知をお願いしたい。また、教育大綱が 6 月から新しくなることや、小中一貫校、壱分幼稚園の件等、現在教育委員会では大きな事業を多く抱えているが、人員は大丈夫か。これからこういった体制・組織で進めるのか危惧している。さらに、今度新しくなる教育大綱でも大きな事業が控えており、他の部や他の課との連携、また地域との連携が大きく影響してくる。今後より良い情報を交換していくにあたっての考えを聞かせてほしい。

鍬 田 部 長：人員については、数少ない人員の中で現場の先生方や職員が奮闘しながらやっているというのが現状である。特にこの先の人員の不足が予想されれば、早急に人事課に要望をかけていきたい。担当同士の連携については、

子育ての中にもあった未来会議をブラッシュアップする等で、様々な部署と連携することが必要になる。また地域との連携にもマンパワーがいるので、その辺りも踏まえながら進めたい。

八重部長：生涯学習部の人員は現状維持で何とか確保ができた。ただ、新規事業もあるので、今後も要望を続けたい。また、例えば新しい地域クラブ活動やコミュニティスクール等での教育部との連携が必要な事業を現在やっているが、これまで以上に連携したいと思っている。

審議結果 【原案のとおり可決】

○日程第4 議案第14号 生駒市学校医及び学校薬剤師の委嘱について

・生駒市学校医及び学校薬剤師の委嘱について、山本教育総務課長から説明

<参照：議案書p5、資料2>

(質疑)

飯島委員：一覧表について、基本的には先生の名前の下に診療所名が書いているが、生駒南第二小学校の澤井先生や、薬剤師の安井先生については書いていない。これは記載漏れか。

山本課長：記載漏れであると思う。

イノベ委員：澤井先生は萩の台に医院を開設していたが、現在は閉院されている。所属する医院はないが、学校の嘱託医としてはいらっしゃることから、医院の名前が入っていないのではないか。

原井教育長：資料について、事務局でもう一度確認いただき、次回にコメントさせていただくということでよろしいか。少なくとも医師会からの連絡はこの資料のとおりであるということなので少しお待ちいただきたい。

山本課長：医院名の記載がないことについては今すぐに確認が取れない。ただ、4月1日から始まる内容であり、今回審議していただきたい変更箇所ではない部分についてのご指摘であるため、資料の訂正で議決をお願いしたい。

原井教育長：分かりました。この件に関しては次回までに内容を確認し、訂正した資料をお渡しするという事でよろしいか。4月スタートの案件であるため、そのように至急取り計らいたい。

審議結果 【原案のとおり可決】

○日程第5

・令和6年4月行事予定について、山本教育総務課長、清水生涯学習課長から説明
(質疑)

飯島委員：3月15日に人権教育推進協議会研究会に出席した。その際手話に加えて、文字を書いてスクリーンに映す措置をしていた。音で聞いて分かりづらい

ものも文字で見ると非常に捉えやすいと思う。もし聞こえづらい方がいたら非常にありがたいことなので、今後ともそうした配慮を続けていただきたい。これについて1点お願いしたい。私は前の方の席に座っており、演者が正面、手話通訳が左端、スクリーンが右端にあり、かなり視線を移動しないと目に入らなかった。できれば演者と手話通訳とスクリーン3つが視線を動かさなくても同じ視界に入るような形で調整いただければ、さらに良いと思う。検討をお願いしたい。

原井教育長：文字の通訳は、成人式でも行っていた。

清水課長：二十歳のつどいでも手話通訳と要約筆記の方をお願いしている。手話通訳者は舞台に向かって左側、要約筆記はスクリーンが必要で、向かって右側に配置されるケースが多い。事業により舞台上のレイアウトもさまざまであるが、ご指摘のように、視線があちらこちらになることは極力避けた方がよいと思う。情報保障という点において、どのイベントでも配慮していかないといけないので留意したい。

いぬさ 委員：ビブリオバトル全国会議については、拝見できなかったが、新型コロナウイルス感染症による規制が正式に明けて初めてのビブリオバトル全国大会だったので盛り上がったと思う。簡単にイベントの様子を教えてほしい。

錦課長：新型コロナウイルス感染症による規制が明けて初めてではないが、400人以上の、市民ホールが満杯になるほどの非常に多くのお客様が来た。スペシャルゲストの風良ゆうさんのトークやビブリオのバトラーの皆さんの戦いを観戦し大いに盛り上がった。

原井教育長：私も参加したが、風良ゆうさんと出版社の編集に携わっている方、そして武田さんの3人の対談が非常に面白かった。12月末に開催した市内の中学生大会で優勝した生徒が、バトラーの1人として出演するということもあり、老若男女様々な方が全国から来られて、熱気に包まれた会場だった。風良ゆうさんの知名度も高く、全て満席状態で非常に充実した時間だった。

いぬさ 委員：優勝されたのは誰か。

錦課長：郡山のビブリオクラブの方がチャンプになった。

原井教育長：毎月ビブリオクラブの方が主催で行われているということもあり、自称ではあるが生駒市はビブリオバトルの聖地として取り組んでいる。子どもたちも学校教育の中で取り組んでいる。このような取り組みは今後も継続したい。

○閉会宣告

午前10時19分 閉会